

【研究発表・シンポジウム】

| 月日          | テーマ   | 発表者   | 学会名   |
|-------------|---|-------|---|
| 2015年12月12日 | スモンにおけるうつ症状の評価と啓発活動の試み  | 古川 優樹 | 第19回日本精神保健・予防学会学術集会   |
| 2015年12月12日 | スモンにおけるうつ症状の評価と啓発活動の試み  | 舟橋 龍秀 | 第19回日本精神保健・予防学会学術集会   |
| 2015年10月29日 | 呼吸アプリを使用したバイオフィードバック法における不安・睡眠障害に対する効果  | 棟近 孝之 | 第68回日本自律神経学会総会  |
| 2015年10月9日  | 頻回入院にはまり込んだ双極Ⅱ型障害の壮年期男性の一例  | 古川 優樹 | 日本精神病理学会 第38回大会   |
| 2015年10月9日  | 自我の起源-視線触発(村上靖彦)と鏡像段階を見守る大文字の他者の眼差し(ジャック・ラカン)の比較                              | 小林 芳樹 | 日本精神病理学会 第38回大会   |
| 2015年10月9日  | 精神症状は人生から切り離すことができるか<br>-出産を機に回復した神経症圏の症例を通して-                                | 木村 卓  | 日本精神病理学会 第38回大会   |
| 2015年10月9日  | 自閉症スペクトラムにおける「目と眼差しの分裂」(Lacan)の成立不全について                                       | 菅原 誠一 | 日本精神病理学会 第38回大会   |
| 2015年10月9日  | 司法精神医学とのコラボレーション<br>”妄想性逐次記憶改編(仮称)”を呈する一例を巡って                                 | 吉岡 眞吾 | 日本精神病理学会 第38回大会   |
| 2015年10月2日  | デボ剤導入によりアドヒアランスが著明に改善した一例   | 古川 優樹 | 第69回国立病院総合医学会   |
| 2015年10月2日  | 医療観察法入院対象者の社会復帰と家族<br>-家族内他害行為事例と遺族としての家族-                                    | 吉岡 眞吾 | 第69回国立病院総合医学会   |
| 2015年9月30日  | 性交渉に対する社会からの積極的対応や否定的評価を契機に解離性同一性障害への発展した女子中学生の一例                             | 東 誠   | 第56回日本児童青年精神医学会総会   |
| 2015年9月30日  | 高所からの飛び降り行為を繰り返した中学生女子の一例   | 吉岡 眞吾 | 第56回日本児童青年精神医学会総会   |
| 2015年7月12日  | A Psychopathological Study of Extended Suicide                                | 吉岡 眞吾 | 34th International Academy of Law and Mental Health, Vienna |
| 2015年6月27日  | Morrissey(元THE SMITHS)が描く、ひきこもり生活者と社会の対峙関係                                    | 菅原 誠一 | 第62回日本病跡学会総会  |
| 2015年6月19日  | 観察法処遇を敢えて終了し、<br>社会復帰を目指す場合について   | 木村 卓  | 第11回司法精神医学会   |
| 2015年6月19日  | 当初審判で対象行為を否認した症例について  | 吉岡 眞吾 | 第11回司法精神医学会   |
| 2015年6月19日  | 私の刑事責任能力鑑定の経験から   | 舟橋 龍秀 | 第11回司法精神医学会   |
| 2014年3月21日  | 現代におけるラカン派精神分析実践  | 小林 芳樹 | 第4回 東京精神分析サークル主催<br>コロック                                    |
| 2014年10月31日 | こころの退避に陥った男性との治療経過における「恥」という視点  | 高木 友徳 | 第60回 日本精神分析学会   |
| 2014年10月5日  | 精神病、および自閉症における自然な自明性の喪失、現実感の喪失について-ラカン派精神分析の立場から-                             | 小林 芳樹 | 第37回 日本精神病理学会   |
| 2014年10月5日  | 『治るタイプ』の統合失調症があるのではないか?-治療例の検討から-   | 木村 卓  | 第37回 日本精神病理学会   |
| 2014年10月4日  | “心因性”疾患と回復-通院医療が無効であった持続性幻聴が入院治療早期に消失した症例を巡って                                 | 吉岡 眞吾 | 第37回 日本精神病理学会   |
| 2014年10月4日  | 精神病の病識は妄想である  | 菅原 誠一 | 第37回 日本精神病理学会   |
| 2014年10月4日  | 動物の放心、人間の倦怠、そして統合失調症の病的体験   | 酒井 崇  | 第37回 日本精神病理学会   |
| 2014年9月19日  | 精神病理学にもとづく統合失調症の治療  | 酒井 崇  | Psychiatric Meeting 2014                                    |
| 2014年8月5日   | 治療初期にジプレキサを選択した2症例。こんなときにジプレキサ!?  | 高木 友徳 | 南区医療安全講演会   |
| 2014年7月12日  | 強制介入時に求められるもの~拒薬からデボ剤導入まで~  | 古川 優樹 | 第3回レジデントフォーラム   |
| 2014年7月4日   | 医療安全入門~知識ゼロから学べるリスクマネジメント~  | 酒井 崇  | 精神科医療安全講演会  |
| 2014年5月17日  | 診断をして分かった気になってはいけないのではない<br>か?~統合失調症や発達障害モデルでは対応できずに<br>『(新しい)境界例』モデルを活用した症例~ | 木村 卓  | 第10回 司法精神医学会  |
| 2014年5月16日  | 裁判官との鑑定事例検討会を創めて  | 吉岡 眞吾 | 第10回 司法精神医学会  |

|             |   |       |  |
|-------------|---|-------|--|
| 2014年4月17日  | 統合失調症にたいする精神療法の可能性について～『一次的病的体験』への着目～                                     | 酒井 崇  | 愛知県精神病理研究会   |
| 2014年3月9日   | 後期ラカンの精神病理論から読み解く症例アンネ・ラウー<br>精神病と発達障害の鑑別                                 | 小林芳樹  | 第3回東京精神分析サークル  |
| 2014年3月8日   | リカバリー思考のくすりの使い方について考える  | 高木友徳  | SST経験交流会 講演会   |
| 2014年2月22日  | 気分障害における増強療法の実際   | 高木友徳  | 瑞穂区薬剤師分業研修会  |
| 2014年2月8日   | 幻聴に関する証言ーアガンベンのアウシュヴィッツ論との<br>比較検討ー                                       | 酒井崇   | 精神病理コロック   |
| 2013年11月28日 | ～医療観察法指定通院医療の症例より～<br>デボ剤と地域サポーターとのチームワーク                                 | 吉岡真吾  | 統合失調症の再発予防を考える会  |
| 2013年11月22日 | 頑固に「異和感」を訴える症例に対するプロナセリンの<br>使用経験について                                     | 舟橋龍秀  | 第1回精神科病院の合併症治療を考<br>える会  |
| 2013年11月8日  | 精神科病院の「ギアチェンジ」の取り組みについて   | 木村卓   | 第67回国立病院総合医学会  |
| 2013年10月11日 | 症例アンネ ラウ(ブランケンブルク)における内省性の充<br>進について後期ラカンの精神病パラダイム「サントーム」と<br>の関連から       | 小林芳樹  | 第36回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2013年10月11日 | 他害行為に至る精神病理と医療観察法制度の分析  | 酒井崇   | 第36回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2013年10月11日 | 循環気質者の「統合失調症」について   | 木村卓   | 第36回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2013年10月11日 | ー解離関連性持続的幻聴の検討(その3)ー心因性精神障<br>害とネオロギスムについて                                | 吉岡真吾  | 第36回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2013年9月26日  | ジプレキサ筋注製剤の使用経験  | 高木友徳  | 愛知精神科懇話会   |
| 2013年7月18日  | Murders as the first episode of criminals among<br>schizophrenic patients | 吉岡真吾  | 33rd International Achademy of Law<br>& Mental Health, Amsterdam |
| 2013年7月2日   | 循環気質者の統合失調症の一例  | 木村卓   | 守山精神科医療ネットワーク学術講演<br>会   |
| 2013年6月22日  | あらためて、統合失調症を診る<br>ー折り返し地点に立つ(?)精神科医師の聲ー                                   | 吉岡真吾  | 第17回統合失調症臨床研究会   |
| 2013年6月16日  | 妄想性障害の一例  | 小林芳樹  | 東京精神分析サークル   |
| 2013年6月12日  | 幻覚妄想と統合失調症らしさ   | 酒井崇   | 東三河地区学術講演会   |
| 2013年6月7日   | NHO東尾張病院の紹介<br>プロフェッショナルな臨床能力を育てる   | 吉岡真吾  | 第2回NHOレジデントフォーラム   |
| 2013年6月1日   | 指定入院医療処遇中の抗告審決定によって医療観察法<br>処遇が終了した2例について                                 | 吉岡真吾  | 第9回司法精神医学会   |
| 2013年5月23日  | 多職種共通評価尺度としてのLOCUSの可能性  | 木村卓   | 日本精神神経学会   |
| 2013年4月18日  | 気分障害の疾患概念を考える   | 酒井崇   | 第5愛知県メンタルフォーラム   |
| 2013年1月13日  | 気分障害において不快な気分症状に「自ら乗かって」<br>行動する状態について                                    | 菅原 誠一 | 2012/2013 精神病理コロック   |
| 2012年11月17日 | リカバリー支援型の精神科ケアに求められる価値観、<br>システムについて                                      | 木村 卓  | 第67回国立病院総合医学会  |
| 2012年11月16日 | 医療観察法病棟の『今日まで、そして明日から』  | 吉岡 真吾 | 第66回国立病院総合医学会における<br>シンポジウム                                      |
| 2012年11月9日  | 「気分障害の人間学的理解と薬物選択」レジュメ  | 酒井 崇  | 第7回東尾張地区DSSカンファランス   |
| 2012年10月6日  | 「心因性幻聴」についてー解離関連性持続的幻聴の検討<br>(その2)ー                                       | 吉岡 真吾 | 第35回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2012年10月6日  | 精神病の妄想とシニファアン   | 菅原 誠一 | 第35回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2012年10月6日  | 感情執着性と精神科疾患   | 木村 卓  | 第35回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2012年10月6日  | 双極性障害とうつ病におけるうつ状態の差異はあるのか   | 酒井 崇  | 第35回日本精神病理・精神療法学会  |
| 2012年7月27日  | 統合失調症かどうか診断が論点になった事例  | 八木 深  | 愛知県弁護士会鑑定研究会   |
| 2012年7月14日  | 裁判員制度における精神科鑑定のあり方について  | 八木 深  | 第21回北陸司法精神医学懇話会  |

|                    |   |                 |  |
|--------------------|---|-----------------|--|
| 2012年<br>6月29日-30日 | セッション10・処遇困難事例②   | 吉岡 眞吾           | 第8回医療観察法関連職種研修会  |
| 2012年<br>6月22日-24日 | 七転八倒？七転び八起き？医療観察法による<br>入院・通院の一例から  | 吉岡 眞吾           | 第16回統合失調症等養成研修会  |
| 2012年6月23日         | 浜田省吾と「ポスト・フェストウム」の過去視   | 菅原 誠一           | 第59回 日本病跡学会  |
| 2012年6月8日          | 医療観察法の対象行為としての強盗について<br>-刑事司法段階での捜査のあり方にも注目して-  | 吉岡 眞吾           | 第8回司法精神医学会大会   |
| 2012年6月8日          | 「不処遇事例の問題点とその改善を目指して」   | 青木 淳            | 第8回司法精神医学会大会   |
| 2012年5月20日         | 少年と責任-司法精神医学における二つの視点<br>「刑法第39条」と「心神喪失者等医療観察法」から   | 吉岡 眞吾           | 第90回 日本刑法学会  |
| 2012年2月22日         | リレーとしての精神科医療<br>-精神科単科病院に勤める者として-   | 吉岡 眞吾           | 平23年度 榊原病院学習会  |
| 2012年2月18日         | フロイト思想における個体を越えたもの  | 菅原 誠一           | 精神病理コロック   |
| 2011年10月14日        | テレンバッハと笠原が論じるふたつのメランコリー類型と<br>発症状況について  | 菅原 誠一           | 34回 日本精神病理・精神療学会<br>@名古屋                                     |
| 2011年10月13日        | さまざまな疾患にみられる執着性と人格発達について  | 木村 卓            | 34回 日本精神病理・精神療学会<br>@名古屋                                     |
| 2011年10月13日        | 持続性幻聴を呈する解離性障害<br>(解離関連性持続性幻聴・仮称)について<br>-解離の精神病化現象と養育環境の欠損に注目して-   | 吉岡 眞吾           | 34回 日本精神病理・精神療学会<br>@名古屋                                     |
| 2011年10月13日        | 東日本大震災一響きあうもの、近さ・遠さ、現在・過去-  | 八木 深            | 34回 日本精神病理・精神療学会<br>@名古屋                                     |
| 2011年10月8日         | 医療観察法指定通院医療対象者の経過に見られる<br>特質について  | 吉岡 眞吾           | 65回 国立病院総合医学会<br>@岡山   |
| 2011年10月7日         | NHO東尾張病院の東日本大震災支援活動   | 吉岡 眞吾           | 国立病院精神科医師協議会   |
| 2011年8月6日          | 医療観察法における医療(通院医療)   | 吉岡 眞吾           | 平23年度2回 精神保健判定医等<br>養成研修会(大阪)                                |
| 2011年7月18日         | A Study on the Cases of Extended-Suicide in Japan's<br>New Forensic Psychiatry Service under the Medical<br>Treatment & Supervision Act | Shingo YOSHIOKA | 32nd International Academy of Law<br>& Mental Health, Berlin |
| 2011年6月6日          | 初犯(家族内殺人)を遂行直前に阻止できた1例報告  | 青木 淳            | 7回 日本司法精神医学会<br>@岡山  |
| 2011年6月4日          | 指定入院医療からの処遇終了が有効であった一例<br>-対象者の個別的適合性の検討-   | 吉岡 眞吾           | 7回 日本司法精神医学会<br>@岡山  |
| 2011年3月25日         | 統合失調症死後脳Heschl回、上側頭回における加齢に<br>よる形態変化-アルツハイマー型認知症との比較から-  | 鳥居洋太            | 日本統合失調症学会  |
| 2011年3月5日          | 医療観察制度における社会復帰について<br>-特に居住地確保の問題について-  | 吉岡 眞吾           | 30回 日本社会精神医学会<br>@奈良 シンポジスト                                  |
| 2011年2月17日         | 今日のうつ病事情  | 木村 卓            | 愛知県精神科看護協会研修会  |
| 2011年2月16日         | アリピプラゾールの薬理特性   | 酒井崇             | 守山地区精神科医療カンファレンス   |
| 2011年2月6日          | フロイト「喪とメランコリー」における二種の自責について   | 菅原誠一            | 精神病理コロック   |
| 2011年2月2日          | 心神喪失者等医療観察法について   | 舟橋龍秀            | 精神保健指定医更新研修会   |
| 2011年1月27日         | 双極性障害におけるジプレキサの使用症例   | 酒井崇             | 愛知県メンタルフォーラム   |
| 2011年1月24日         | 医療観察法対象者の地域生活について ①居住地確保<br>について ②指定通院処遇終了者のその後について   | 吉岡 眞吾           | 平22年度医療観察法関連研修会<br>(愛知県)                                     |
| 2010年12月4日         | 「さらなる対話」を求めて<br>-医療観察法施行後5年の経験から-   | 吉岡 眞吾           | 第26回法と精神医療学会 東京  |
| 2010年10月7日         | 「自分には他者(父親)を操作する声(他者操作性幻聴が<br>聞こえる」と訴える症例について-司法精神医学の経験<br>から-  | 吉岡 眞吾           | 日本精神病理・精神療学会<br>第33回大会 東京                                    |
| 2010年10月7日         | 治療的助言を受け入れにくいことについて   | 木村 卓            | 日本精神病理・精神療学会<br>第33回大会 東京                                    |
| 2010年7月22日         | アリピプラゾールの臨床実感と薬理特性  | 酒井崇             | 第5回東尾張地区DSSカンファレンス   |
| 2010年7月10日         | 経過中に転移性脳腫瘍の合併したアルツハイマー病の1<br>例  | 鳥居洋太            | 名古屋臨床神経病理アカデミー   |

|             |   |                 |  |
|-------------|---|-----------------|--|
| 2010年6月25日  | 長期経過中に認知症症状を呈したが神経病理学的に所見を欠いた双極性障害の1剖検例   | 鳥居洋太            | 日本老年精神医学会  |
| 2010年6月4日   | 医療観察法指定入院医療機関対象者の居住地確保について一特にアパート新規単身入居者に注目して一  | 吉岡 眞吾           | 第6回日本司法精神医学会大会 東京  |
| 2010年4月23日  | 小説で読む精神科単科病院と臨床経験ーノルウェイの森(村上春樹)と富士(武田泰淳)ー   | 吉岡 眞吾           | 第57回日本病跡学会   |
| 2010年4月21日  | 長期的な視野に立った治療  | 酒井崇             | 2010 Nagoya Olanzapine Conference                          |
| 2009年10月16日 | 医療観察法指定入院対象者の診断変更について一法施行後全88例の検討から   | 吉岡 眞吾           | 第29回日本精神科診断学会 東京   |
| 2009年9月25日  | ソフト・シゾミア性格者のうつ病と対人恐怖症   | 吉岡 眞吾           | 日本精神病理・精神療法学会<br>第32回大会 盛岡                                 |
| 2009年9月11日  | 医療観察法指定通院医療対象者の精神科急性期治療病棟への入院について   | 吉岡 眞吾           | 第17回日本精神科救急学会 山形   |
| 2009年5月15日  | 医療観察法指定入院医療から指定通院医療への移行について一特に移行早期の精神保健福祉法入院の意義に着目して一                                       | 吉岡 眞吾           | 第5回司法精神医学会 群馬  |
| 2008年       | 東尾張病院における応急入院例の検討(その1)  | 吉岡 眞吾           | 第16回日本精神科救急学会第16回総会  |
| 2008年       | 司法的診断と臨床医学的診断(その1)ー司法精神医学を視野に入れた予備的考察ー  | 吉岡 眞吾           | 日本精神病理・精神療法学会第31回大会  |
| 2008年       | 東尾張病院における医療観察法の医療について一法施行後3年の経過から一  | 吉岡 眞吾           | 第58回日本病院学会   |
| 2008年       | 医療観察法指定入院医療下における診断変更について  | 吉岡 眞吾           | 第4回日本司法精神医学会大会   |
| 2008年       | 医療観察法の医療について一同法鑑定入院と指定通院医療を中心に一   | 吉岡 眞吾           | 「日本精神保健福祉政策学会 第17回学術大会」における「3年目を迎えた医療観察法の運用実態と将来的課題」シンポジウム |
| 2007年       | オランザピンと「寛容さ」を巡って一統合失調症の要素分析的な症状評価と相補する指標として一  | 吉岡 眞吾           | 日本精神病理・精神療法学会第30回大会  |
| 2007年       | 拡大自殺例に関する検討(その1)ー医療観察法指定入院医療の検討(その1)ー   | 吉岡 眞吾           | 第3回 日本精神司法医学会大会  |
| 2007年       | 東尾張病院における医療観察法施行後、15例の鑑定経験から一医療観察法精神鑑定の検討(その1)ー   | 吉岡 眞吾           | 第3回 日本精神司法医学会大会  |
| 2006年       | 回復の状況布置について(その2)ー40年にわたる慢性状態から完全に離脱した統合失調症の症例から一  | 吉岡 眞吾           | 日本精神病理学・精神療法学会第29回大会                                       |
| 2001年       | 精神科救急治療の標準化の試みー東尾張病院精神科急性期治療ガイドラインの紹介ー  | 八木深 舟橋龍秀        | 第56回国立病院診療所総合医学会   |
| 2001年       | デイケアにおける心理社会教育の効果について   | 梅田千津子 舟橋龍秀 吉岡眞吾 | 第21回日本社会精神医学会  |
| 1999年       | デイケアの有効性と限界に関する研究ーその2通所目的と効果の関連ー  | 舟橋 龍秀           | 第19回日本社会精神医学会  |
| 1999年       | A case of incomplete multiple personality disorder,5th International Society for Adolescent | SHINGO YOSHIOKA | Psychiatry Aix-en-Provence,France                          |
| 1998年       | デイケア治療の有効性と限界に関する研究   | 舟橋 龍秀           | 第18回日本社会精神医学会  |
| 1998年       | Recovery from rapidly recurrent states of chronic bipolar affective disorders               | SHINGO YOSHIOKA | 17th World Congress of Psychotherapy ,Warsaw,Poland        |
| 1995年       | 精神分裂病者が治療に与える親和的な印象について   | 吉岡 眞吾           | 日本精神病理学会第18回大会   |
| 1991年       | 若年者の非定型精神病に関する研究  | 吉岡 眞吾           | 第32回日本児童青年精神医学会総会(岐阜)                                      |